

青年局訪台団に関するお問い合わせへの説明

わが党青年局の訪台団に関し、いくつかお問い合わせがありましたので、以下のとおり説明いたします。

- 世界中でコロナが蔓延する一方で、ウクライナ侵攻により国際情勢が緊迫化する中、3年ぶりに日台の直接交流を再開するために、他国からの訪台事例も参考にしながら、台湾政府と事前に綿密に準備を進めてきました。
- 公式行事以外の台湾側との接触を行わない外交バブルに加えて、訪問団を二班に分けて活動していたため、団員1名の陽性発覚後も、当該団員がいたグループと別グループが全ての日程を予定通り消化することができました。
- また、当該団員がいたグループも台湾政府の厚遇により、オンラインで蔡英文総統や頼清徳副総統らと面談を行うなどの活動を行うことができました。
- 3年ぶりの訪問では、外交、安全保障、経済の問題など実のある意見交換を行うことができ、台湾政府からも様々な場で歓迎と感謝の言葉をいただくことができました。今後も、コロナ禍という世界共通の難題を乗り越えて、日本と台湾の友好に努めていく所存です。